



希望という陽

Office  
of  
黒田国際ナショナルコンサルティング  
黒田 毅

希望を掲げそれに向かい行動することが未来を与える。日の出の国が、世界の日の出として存在することの正しい意味である。

全ての現実には真実において可能なのである。それは計画と行動において全てが実現できるのである。自己がそれらを否定することや制限性において自己を守ることにおいてそれらは閉ざされるのみである。

これらは若者がその希望と共に明治維新を成し遂げたことと相違する。既得権益と失望が支配する世界へ、挑戦と希望は完全に相反するのである。

若者は必ず未来へ進むのである。未来を有するのは永遠に若者なのである。

歴史の永続は、唯一希望を掲げ今日に至ったのである。その希望は約束として未来を有るのである。

大人は子供たちに何を残せるであろうか。この問いは明確な大人たちの責任なのである。